

ベトナム国家大学ハノイ外国語大学 日本語文化学部



ベトナム国家大学ハノイ外国語大学は、ベトナム国家大学ホーチミン市と並ぶ、同国でも有数の国立大学群であるベトナム国家大学ハノイ初期メンバーの1校である。

その前身に1955年設立のベトナム寄宿学校外国語学部を持ち、現在はベトナム国内でもトップクラスの評価を得ている日本語学科を有する。2016年3月には、ベトナム政府が日本語を第一外国語としたことを受け、6月に日本語学科は学科から単体の学部へ改組された。



ベトナム国家大学ハノイ外国語大学への留学ってどんな感じ？

どうしてベトナム国家大学ハノイ外国語大学を選んだの？

発展途上国での生活とはどのようなものなのか、日系企業などの外資企業の進出が著しいベトナムとはどのような国なのか興味がありました。また先進国に比べ、発展途上国では、不便な環境によるストレスが多発すると予想でき、そのような環境に対し、臨機応変に対応し、順応することで精神的な成長と社会に向けての広い視野を得られると考え、ベトナムを選びました。

ある1日のスケジュール



大学・学生の雰囲気

学生はみんなフレンドリーでした。英語がとても上手なので、コミュニケーションを取って自分の英語力も、留学前と比べ、少しは向上したと思います。また現地の学生は、日本の学生と比べ、向上心が強く、とても勉強熱心でいつも勉強していました。

大学での授業について

日本の大学と比べ、授業時間が長く、課題も多いです。平日は大体課題をやっていました。主にグループでの課題が多かったので、英語でやり取りをするには骨が折れました。とても協力的で、課題は全部こなせることができました。

大学外での活動について

現地の大学に在籍していた日本人の講師の先生と仲良くしていただき現地に駐在している日本人のタッチラグビーのチームの練習に参加していました。個人的に、日本語を勉強したいという学生に日本語を放課後など空いた時間を使い、教えていました。



シーナカリンウィロート大学への留学について知りたいあれこれ

🏠 宿舎のこと

先輩方は大学の寮もしくは自己手配のアパートに住んでいたようです。

アパートは滞在中にできたお友達に紹介してもらったとのことですよ！

💰 お金のこと

*渡航費
約15万円～20万円 ※変動あり

*宿舍費
寮：7,000円～15,000円（1か月）
アパート（一例）：50,000円（2か月）

📖 語学のこと

大学での授業は基本的に英語で行われるため、留学前から英語力強化に努めていた先輩が多いです。また、日本語文化学部への留学で、日本語教育について日本語で学ぶこともできます！◎先輩方の体験によると、ベトナムは英語圏ではないものの学生同士のやり取りは英語が使われていたようです。日常生活ではベトナム語を使用する場面もあるようですので、ベトナム語の参考書をもっていくとよいとのこと。

📅 留学までの流れ



留学を考えている人へ

発展途上国のインフラは想像していたよりも、地方などはインフラ整備が進んでいなかったです。また出張などビジネスで滞在している日本人の方とは、生活環境（主に住居）が大きく違っていたため、不便な生活が新鮮であったと同時に苦勞も多かったため、覚悟をもって留学することをお勧めします。また留学している際は、いろいろ機会を自分から探し、行動することを強くお勧めします。

(2021年度 参加男性)

大学についてより詳しく知りたい方はこちらをご覧ください！

VIETNAM NATIONAL UNIVERSITY, HANOI,
UNIVERSITY OF LANGUAGES AND INTERNATIONAL STUDIES
(英語サイト)



問い合わせ先
情報コミュニケーション学部事務室(駿河台)
Tel. 03-3296-4263
Mail infocom@mics.meiji.ac.jp